

平成 23 年

第 4 回仙北市議会定例会

教 育 行 政 報 告

仙北市教育委員会

平成23年第4回仙北市議会の開会にあたり主な事項についてご報告をさせていただきます。

【西明寺中学校野球場落成記念セレモニー】

昨年12月に竣工しました西明寺中学校野球場の「落成記念セレモニー」を5月21日に行っております。当日はあいにくの雨で、野球場での開催はかないませんでした。西明寺中学校の体育館で市長はじめ市議会議員、建設にご尽力いただきました関係者、横手清陵学院中学校、生保内中学校、桧木内中学校、西明寺中学校の野球部員と野球関係者等160人ほどの参列のもとで行われました。今後は、地域の野球場として多くの方に利用されることが期待されているところです。

なお、セレモニーの後に新設の野球場で開催を予定しておりました「第26回西明寺中学校招待野球大会」は、雨のため中止となりました。

【被災地からの小中学校等転入児童生徒】

被災地から市内小中学校への転入児童生徒は現在9名となっております。

5月10日付けで宮城県女川町から9名の小中学生がおいでになり、一時15名となりましたが、その後、1名が茨城県に2次避難し、5名が女川町へ帰り、現在の人数となりました。

学校別の内訳は、生保内小学校4名、生保内中学校1名、角館小学校2名、神代小学校1名、西明寺小学校1名（男児3名、女児8名）で、宮城県から5名、福島県から4名となっております。

なお、幼稚園については、神代幼稚園に福島県の4名が入園しております。

【仙北市小中学生宿泊体験活動支援事業】

仙北市内の小学校と中学校の課外授業やPTA活動における宿泊

体験活動の実施を支援することにより、市内の自然や文化財等に触れ、ふるさとへの愛着心や集団活動を通して自立心や公共心等を養うことを目的とする「仙北市小中学生宿泊体験活動支援事業」を計画しております。仙北市内の宿泊施設を利用する場合に、1泊につき2千円を補助するもので、このたびの震災による観光客等来訪者の激減への影響を少しでも改善できないかとの市当局の要請により、宿泊を伴う学校行事等での市内旅館・ホテル等の宿泊施設への利用促進も図るものです。

【仙北市特別支援教育就学奨励費支給事業】

市内小・中学校の特別支援教育学級に在籍している児童、生徒の保護者のみなさんの経済的な負担を軽減するために、本年度から新たに特別支援教育就学奨励費支給事業を実施したく、現在準備を進めております。この事業費の2分の1は、国の補助が見込まれるものです。

現在のところ就学費の支援に関する制度としては、生活保護法による教育扶助と仙北市就学援助費支給要綱に基づく就学援助がありますが、このたび、保護者のみなさんの要望等を踏まえ、学校給食費や通学用品費等について一定の収入要件に該当する方々に対する支援の拡大を図るものです。

【がんばろう！東北 せんぼくアートプロジェクト推進事業】

新規事業の「がんばろう！東北 せんぼくアートプロジェクト推進事業」は、アーティスト等が創作活動や発表・展示などのイベントを開催し、市内に賑わいを創出することを目的としております。

これまで2件の提案があり採択しております。今後も、広報やホームページ等で周知し、さらに事業活用を促進してまいります。

【花いっぱい運動推進事業】

国道105号沿道にマリーゴールドを植栽する「花いっぱい運動推進事業」を、例年同様7月第1日曜日の一斉植栽に向け準備を進

めております。5月2日に2農家に約9万本の育苗を委託しております。

【放課後児童クラブ】

放課後児童クラブについては、新設した白岩小学校を含め、市内に5つのクラブができ、小学1年生から3年生までの109人が利用しております。

なお、神代小学校のポプラ学園（定員34人）が定員に達しております。

【角館公民大学】

角館公民館事業の「角館公民大学」については、4月22日に角館交流センターで入学式を挙行し、新規入学者7名を含む学生総数164名が郷土研究、園芸、書道、陶芸、社会学科の学習を開始しております。

なお、陶芸学科の陶芸教室は、現在勤労青少年ホーム施設内のプレハブで実施しておりますが、建物の老朽化、排水の不具合等を解消し作業の効率化を図るため、活動拠点を角館東地区公民館に移す予定で、そのための工事は6月中に発注し、8月上旬の完成をめざし進めております。

【学校図書館環境整備事業】

学習資料館では田沢湖図書館と連携し、公共図書館と小中学校図書館の連携を進める「学校図書館環境整備事業」に着手しております。

「仙北市小中学校図書館管理システム」及び「公共図書館と学校図書館の横断検索システム」構築につきましては、9月30日に完成の予定で進めております。

また、各学校の蔵書データ入力作業につきましては、6月10日の角館小学校を手始めに、12月中にすべての学校の作業を終了し、システム導入後の完全運用を来年1月に予定しております。今後も関係機関と連絡を密にし、事業の円滑な推進に努めてまいります。

【作家千葉治平と田沢湖物語展】

新潮社記念文学館で4月2日から6月5日まで開催したクニマス発見記念「作家千葉治平と田沢湖物語」展におきましては、彼がこよなく愛した田沢湖周辺の伝説、民話とともにクニマスによせる関心の深さを詩情豊かに表現した展示に、多くの方々から共感いただきました。

また、5月19日に情報センター・ラウンジを会場に開催されました文学館ボランティア「やさいの花」の皆さんによる2回目の朗読の会「走れメロス」は、大勢のみなさんに朗読の良さ、楽しさを堪能いただきました。

【チャレンジデー2011】

住民総参加型スポーツイベント「チャレンジデー2011」が5月25日全国一斉に開催され、仙北市が初挑戦しました。

チャレンジデー当日は、長崎宏子さんがチャレンジデー大使として仙北市に特別訪問され、グラウンドゴルフ交流会や文化施設ウォーク、くにあすの故郷田沢湖畔ウォークなど、スポーツイベント会場を移動しながら参加者を応援していただきました。

また、ふれあいプラザクリオンの会場では水泳教室を通して実技指導やスポーツの楽しさについての講義をしていただきました。参加した子どもたちにとって貴重な体験ができたことと思います。

このチャレンジデーは、住民の参加率を競ったスポーツイベントでしたが、市内で13,751人が参加し、参加率45.4%と30%を超えたため、初挑戦ながら大健闘し銀メダル認定書を授与されることになりました。対戦相手の岡山県赤磐市は15,258人が参加し、参加率は33.8%でした。

今後、実行委員会において今回の実施方法等を十分検証し、来年度に向け、更に住民の健康に対する意識を高めるきっかけづくりを推進するとともに、元気な仙北市の実現を目指しスポーツ振興に努めてまいります。

【全国高等学校総合体育大会】

全国高等学校総合体育大会は、7月28日から8月20日までの日程で、北東北3県と宮城県加美町で開催されます。仙北市においては、8月12日に田沢湖周回特設ロードコースの95.2km間で自転車ロード競技が行われます。

3月11日に発生した東日本大震災の影響で開催が危ぶまれておりましたが、4月12日に全国高等学校体育連盟が本大会の開催を決定し、経費を削減しながらも国民に元気と勇気を提供できるような大会運営方針で実施されることになりました。

当日は、全国の予選を勝ち抜いた140名の高校生が、日本一を競います。特設コースは公道を使用するため、道路整備や交通規制の調整など関係機関のご協力や、地元のみなさんからのご理解をいただきながら、最高の舞台で競技が展開できるよう諸準備を進めております。

【桜の開花状況】

今年のサクラは、平均気温が3月に1度1分、4月に1度4分低かったため開花が遅れ、武家屋敷通りのシダレザクラは、例年より5日遅い4月28日の開花日となり、満開は5月4日でした。

なお、桧木内川堤のソメイヨシノは、例年より6日遅い5月1日の開花日となり、満開は5月5日でした。

【平福記念美術館】

平福記念美術館で展示し、東日本大震災のため返却が遅れておりました河正雄さんのコレクション作品を、5月6日に駐日韓国大使館韓国文化院に搬入し、河さん立ち会いのもと点検していただき無事返却いたしました。

なお、返却した作品の一部は「韓国文化院開院32周年特別展」に展示され、大変好評だったようです。

平福記念美術館における桜祭り期間中の入館者は、東日本大震災の影響と桜の開花が遅かったこともあり、2,117人で前年と比較して約2千人減っております。また、昨年に引き続き期間中に行われた「Oto（音）を楽しむ会」主催の「樺細工のピアノコンサート」は本年も大変好評を博しました。

4月17日から5月31日まで開催した「細川良治日本画展」は、3,235人のご来場をいただき盛会裡に終わることができました。

細川さんから、テノール歌手の本田武久さんと樺細工のピアノを描いた作品「若葉」1点を寄贈していただきましたので、市民の財産として活用させていただきます。

また、会期中にそれぞれの芸術を鑑賞した方や、主催者等の多くの方から被災地への義援金が寄せられました。

6月6日から現代絵画を中心とした企画展「秋田国展2011 in 角館展」を開催しておりますので、ぜひ、ご覧いただきたいと思っております。

以上、教育行政に関する報告を終わりますが、本議会に提案しております教育関係議案につきましても、ご可決賜りますようお願い申し上げます。